

見守ろう 私たちの街

いつもの街並みが、
いつもと違っていませんか？



住んでいる、通っているから、
気づけることがある

街の安全 みまもり

～見守ろう、「いつもどおり」の街並み～



安全安心まちづくりを推進する
マスコットキャラクター
「みまもりいぬ」

「セーフ シティ バッジ」を身につけて、見守ろう私たちの街

街の安全みまもりについて詳細はこちら

街の安全みまもり



「街の安全みまもり」が、東京を守る。

街の安全みまもりは、みんなで取り組むまちづくりで「東京2020大会」を支える活動です。皆さんにお願いしたいことは、ひとつだけ。街の様子を、いつもより“よく”見てください。住んでいる、通っている皆さんだからこそ、気づけることがあります。通勤や通学中に、買い物のときに。「いつもと違う」「変だな」と思ったら、ためらわず警察に通報してください。小さな気づきが、安全安心を守る大きな力になります。



こんなヒトやモノを見かけたら要注意

不審者

- ✓同じ場所を行き来するなど行動が不自然
- ✓人目を気にしながら周囲の様子をうかがっている
- ✓防犯カメラの位置や警備員を確認している
- ✓家庭ゴミで大量の薬ビン捨てている
- ✓見かけない車が長時間駐車している

不審物

- ✓持ち主がわからない荷物
- ✓発見されないように隠して置いてある
- ✓必要以上に厳重な包装・固定をしている
- ✓火薬や薬品のおおいがする
- ✓にじみ出た液体や粉末で汚れている

これらは一例です。あなたが「おかしい」「変だな」と思ったら迷わず通報を！



不審者・不審物を発見したら「110番」

安全安心も、「おもてなし」。

いつもどおりの安全安心を、いつもみんなで見守っていること。それは、この街で暮らす私たちだからこそできる、東京2020大会の「おもてなし」のひとつです。訪れるすべての人に、「東京に来てよかった」と思ってもらえるように、だれもが安心して過ごせるまちづくりを目指しましょう。

事業者の皆さまへ

地域の安全と顧客や社員の皆さまを守るため、以下の取り組みにご協力をお願いいたします。

- 出入りする方の身分証、車の通行証などの確認
- 緊急時における通報、連絡体制の確立
- 施設内外の環境整備および点検の随時実施
- 避難経路の策定と訓練の実施
- 防犯カメラの有効活用と警備員の増強
- 制服や身分証の管理の徹底



「セーフ シティ バッジ」で、地域を、みんなを守ろう！

あなたも「セーフ シティ バッジ」を身につけて歩きませんか。たくさんの人が身につけるほど犯罪の抑止力になり、街全体の防犯意識の高さをアピールできます。